

2026年10月 開催！ 企画展「タネとムシからはっけん！neo縄文」



福岡市科学館では10/10より企画展「タネとムシからはっけん！neo縄文」を開催します。土器の中から見つかったタネやムシの痕（^{あと}圧痕）から、縄文人のくらしや自然とのかかわりが少しずつ明らかになってきました。本展では、福岡市内の遺跡から出土した資料をはじめ、実際に発掘調査に使われている道具などを展示し、科学がどのように過去を解き明かすのかをご紹介します。

圧痕研究によって見えてきた新たな縄文人像とは？

会場では、土器片をくみたてるパズル、顕微鏡を使つての種子や昆虫観察、縄文の網を編もう！などの体験コーナーもあります！

日 時：2026年10月10日（土）～11月23日（月・祝） 9:30～18:00 ※火曜日休館

場 所：福岡市科学館 5階オープンラボ

入場料：無料

協 力：小畑弘己（熊本大学 名誉教授）、福岡市博物館 市史編さん室、
福岡市史編集委員会、福岡市埋蔵文化財センター

